

(整備計画関連事項)

計画の評価の実施予定						
事後：令和7年3月予定						
	拠点施設	広域的特定活動	重点地区		広域的特定活動	重点地区
①	JA利根沼田 片品トマトセンター	野菜振興計画に基づく農産物出荷量の増加		⑬	藤岡北部工業団地	企業立地の促進による生産量の増加、事業展開の強化
②	JA嬭恋村 特産農業センター	野菜振興計画に基づく農産物出荷量の増加		⑭	藤岡東平井工業団地	設備投資による生産量安定化及び増加、事業展開の強化
③	JAあがつま 中部営農経済センター貯蔵庫	野菜振興計画に基づく農産物出荷量の増加		⑮	JA甘楽富岡 妙義営農センター	野菜振興計画に基づく農産物出荷量の増加
④	JAあがつま 応桑予冷庫	野菜振興計画に基づく農産物出荷量の増加		⑯	須川平産業団地	設備投資による生産量安定化及び増加、事業展開の強化
⑤	JA甘楽富岡 下仁田営農センター	野菜振興計画に基づく農産物出荷量の増加		⑰	新里芝工業団地	設備投資による生産量安定化及び増加、事業展開の強化
⑥	JAあがつま 六合支店集荷所	全国ブランドの花弁等の生産、担い手の確保		⑱	吉井工業団地	研究開発成果による製品の高付加価値化、事業展開の強化
⑦	JA上野村 十石みそ加工所	ブランドみその生産安定化、六次産業化製品等の生産・販売		⑲	山子田工業団地	設備投資による生産量安定化及び増加、事業展開の強化
⑧	板橋上赤坂工業団地	設備投資による生産量安定化及び増加、事業展開の強化		⑳	藤岡工業団地	研究開発成果による製品の高付加価値化、事業展開の強化
⑨	JAあがつま 坂上支店共生野菜集荷所	野菜振興計画に基づく生産量の増加		㉑	JA碓氷安中 秋間梅選果場	生産・流通対策、商品開発、生産体制の効率化
⑩	東前橋工業団地	設備投資による生産量安定化及び増加、事業展開の強化		㉒	JA利根沼田 沼田こんにやく荒粉加工施設	研究成果による生産技術の改善、生産体制の効率化
⑪	藤岡牛田工業団地	業務効率化による生産量の増加、事業展開の強化		㉓	前橋総合卸売市場	市場機能の充実、流通の効率化
⑫	小倉工業団地	業務効率化による生産量の増加、事業展開の強化		㉔	日本オイルターミナル(株)高崎営業所	石油燃料の配送合理化による、平時及び発災時の物流活性化
連携先都道府県との連携について						
連携方針	群馬県・新潟県・長野県では、高規格幹線道路により広域交通ネットワークが形成されているほか、新潟港をはじめとした拠点港湾を有する。本地域に集積した多様な産業と、交通結節性の高さを活かし、広域的な産業・物流の効率化に資する社会資本整備を進め、アクセス性を向上させることにより、取引拡大を支え、広域的な産業活性化を図る。					
推進体制	高規格道路を軸とした道路網や県境道路の整備について、将来的なビジョンを含めた検討を群馬県・新潟県・長野県が共同で実施する。					
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各県の知事による隣県知事会議を通じ、産業活性化や社会資本整備、港湾利用等について意見交換を行う。 ・各県に係る広域地方計画（首都圏、東北圏、中部圏）で掲げる産業強化の実現に向け、各県の担当者による連携会議を開催し、各県の取り組み状況に関する情報交換や今後の方針等について検討を加え、必要に応じて事業内容の見直し等を行う。さらに、上位計画を所管する産業経済部局と連携して事業を推進する。 					
整備方針			整備方針に合致する主な事業			
①	拠点施設へのアクセス時間を短縮させ、物流の効率性を高める	7-A1-07, 08, 12, 13, 14, 16, 19, 20, 21, 22, 24				
②	拠点施設やそのアクセスルートの安全性を高め、事故等によるリスクを低下	7-A1-01, 02, 03, 04, 05, 06, 09, 10, 11, 15, 17, 18, 23, 25				
交付対象事業に関連して実施される主な事業						
群馬・新潟・長野を結ぶ高規格道路を軸とした広域的産業・物流活性化計画（事業主体：長野県 事業期間：令和2年度～令和6年度）						
群馬・新潟・長野を結ぶ高規格道路を軸とした広域的産業・物流活性化計画（事業主体：新潟県 事業期間：令和2年度～令和6年度）						
上信自動車道（事業主体：国土交通省、群馬県 事業期間：平成6年度～）						
西毛広域幹線道路（事業主体：群馬県 事業期間：令和9年度完成予定）						
関越自動車道 付加車線整備（事業主体：NEXCO東日本 事業期間：令和2年度完成予定）						
その他（1/2）						
（広域的地域活性化のために連携して実施する施策）						
・地域未来投資促進法に基づく群馬県基本計画（計画主体：群馬県、計画期間：平成29年～令和4年）						
連携内容：地域経済牽引事業の促進にあたって生かすべき自然的、経済的又は社会的な観点からみた地域の特性に関する事項として、「輸送用機器、業務用機器、プラスチック製品、金属製品、電気機器、生産用機器等の関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野」「キャベツやきゅうり、下仁田ねぎやコンニャクイモ、上州和牛などの牛肉、豚肉、生乳などの特産物を活用した農林水産分野」「関越自動車道、東北自動車道、上信越自動車道、北関東自動車道の縦横に走る高速道路網等の交通・物流インフラを活用した物流関連分野」が位置づけられている。						
・農山漁村活性化法：連携内容なし						
・物流総合効率化法等に基づく計画：連携内容なし						
・首都圏広域地方計画（計画主体：国土交通省 平成28年3月決定）						

(整備計画関連事項)

その他 (2 / 2)
プロジェクト4-1「北関東新産業東西軸の創出プロジェクト」において、日本海と太平洋を結ぶ結節点としての機能強化、次世代成長産業の育成・強化を推進することが位置づけられている。
プロジェクト4-3「首都圏による日本海・太平洋二面活用プロジェクト」において、日本海と太平洋の二面活用、災害時等の港湾バックアップ機能の確保が位置づけられている。
プロジェクト5-4「首都圏の特性を活かした農林水産業の成長産業化の実現プロジェクト」において、首都圏の特性や地域資源を活かし、農林水産業の産業としての生産性向上、競争力強化等の実現を図ることが位置づけられている。
・群馬県版総合戦略（計画主体：群馬県 計画期間：令和2年度～令和6年度(予定)）
・群馬県物流総合方針（計画主体：群馬県 平成28年3月策定）
群馬を「魅力あふれる力強い産業の拠点」とするため、物流の高付加価値化や港湾利用を含めた機能強化、環境整備などが施策として位置づけられている。